

# 洋月 うしお

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校  
令和3年度校報  
第23号  
編集 副校長 八幡

## 後期生徒大会を開催 繋翔

～みんなで創る新しい種中～



11月12日（金）に生徒大会が行われました。思い起こせば前期生徒大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で全校が一堂に会することなく、学年ごとに分散しての開催でしたが、今回は全校生徒が体育館に集まったの生徒大会となったことに喜びを感じました。

前期生徒会執行部は昨年からの一年間、「日常の大切さ」「当たり前の徹底」「徹底・継続・習慣」を言い続けていたように思います。そして、種市中三大文化「あいさつ」「合唱」「奉仕」を形骸化させまいと「あいさつ運動の発展」「黙々清掃」「全校合唱の充実」に取り組んでいました。全校生徒もそれに応じようと課題も多々ありましたが、一つ一つクリアしながら着実に三大文化の発展を遂げてきたと思います。行事の時だけ頑張るではなく、行事の頑張りを日常生活に落とし込んでいく姿に種市中学校の力強さを感じました。

そんな前期生徒会の活動を引き継ぎながら、さらに発展させるための話し合いを各学級で行い、そこで出された意見を全校が集まった場で活発に交換された生徒大会となりました。

後期生徒会執行部は前期で築いてきた「日常の大切さ」を土台とし、各取り組みを継続し、習慣化させていこうと考えているようです。新生徒会が取り組む最初の活動として「黙々清掃」の発展版、1年生から3年生までの縦割り班で清掃を行い、先輩から後輩へのバトンタッチを行うような取組を仕組んでいます。ぜひ、新体制でも種中生徒会の歩みをストップさせることなく、前進し、発展させてほしいと思います。



# 校舎をきれいにしてくれました

11月8日(月)に久慈拓陽支援学校清掃班のみなさんが種市中学校を訪れ、校舎を清掃してくれました。うしお学級の生徒も参加し、ともに2時間の活動を行いました。体育館への1階渡り廊下とコモンスペース前の廊下の2か所を磨いてくれました。この2か所は黒ずみがとれずに悩んでいた場所でした。普段の清掃でもスポンジでゴシゴシと磨いていますが、なかなか汚れがとれません。そこを、拓陽支援学校の生徒さんたちはポリッシャーで磨き、ワックスまでかけてくれました。本当に感謝です。「来年もおねがいできますか?」と聞いてみたら、快く引き受けていただきました。ありがとうございました。



# 日頃の学習の成果を発表!!

11月18日(木)、町内の先生方の授業研究会が種市中でも行われました。本校からは1年A組の保健体育の授業と3年B組の数学の授業を発表。

1年A組では上大澤先生と林崎先生の授業となりました。心の健康について考える授業。生徒らは一生懸命話し合い活動を行い、互いの意見を発表し合いました。とても活発な授業でした。

3年B組は舞果先生の数学の授業。3年生らしく落ち着いた雰囲気です。授業を進めていました。こちらは今日玉のICT機器を活用した授業を展開。生徒たちの手慣れた感じでのパソコン操作に町内の先生方も感心していました。

